



2026 モトチャレ!!

ルールブック

【モトチャレ！！開催コンセプト】

モトチャレ！！は、新たにモータースポーツに挑戦したい方や、これからも仲間と楽しくモータースポーツを続けたいと考える皆様へ、気軽に楽しめるイベントです。

“いきなりレースに参加するのは怖い”という方には、まずタイムアタックイベントにご参加いただくことをお奨めいたします。

■タイムアタックイベント

タイムアタックイベントは、参加車両のナンバー有無を問いません。

排気量・気筒数によって2カテゴリーに分け、走行タイムを計測します。

※カテゴリーは4ページをご覧ください。

■スプリントレース

スプリントレースは、小排気量（250cc以下）に限定したマシンのレースです。

エンジンの形式や新旧を問わず、多様なマシンでご参加いただけます。長らくガレージに保管されていた車両の走行の場としても、ぜひご活用ください。また、独創的なオリジナルマシンも出走可能です（例：ロードレーサーフレームにモトクロスエンジンを搭載した車両など）ので、皆様のこだわりが詰まった個性が光る一台でのご参加を心よりお待ちしております。

【2025年からの変更点】

- ・チャレクラスのタイムアタック形式を1アタック形式に変更します。（鈴鹿8耐 TOP10トライアルのイメージ）
- ・モトRミニ/チャレミニクラスにおいて、17インチ車両の参加を認めます。
- ・CBR250R Dream Cupをビギナークラス・エキスパートクラスの2クラス設定します。
- ・2026年1月1日より、エアバッグ装着義務対象年齢を“30歳以下および50歳以上”へ拡大します。

【大会事務局】

鈴鹿サーキット モータースポーツ課 レース事務局

TEL：059-378-3405

[2輪レースに関するお問い合わせはこちら>>](#)



<レース映像使用ガイドライン>

鈴鹿サーキットでは、映像著作権や肖像権の観点から、レース映像（車載カメラ映像等）を動画共有サイトや SNS へのアップロードを禁止させていただいておりました。

しかしながら、鈴鹿サーキットの 2 輪ロードレースに関わる皆様により多くの楽しみをご提供する環境を整えるため、新たにレース映像使用ガイドラインを設定いたしました。

皆様が楽しくレースを楽しんでいただくため、適切な映像利用にご協力をお願いいたします。

1. レース映像の対象

車載カメラ映像およびピット・パドックで撮影した映像

2. 利用範囲

個人アカウント（ライダー個人で運営しているアカウント）での動画共有サイトおよび SNS 動画掲載

3. 禁止事項

以下に該当する場合、鈴鹿サーキットより掲載削除を依頼する場合があります。

- ①企業・団体アカウントでの動画共有サイトおよび SNS 動画掲載
- ②広告宣伝活動等
- ③レース競技判定等
- ④他の競技者や競技役員、レース関係者を批判する言動・行為

4. 注意事項

- ①第三者のプライバシーに十分な配慮をすること。
- ②動画掲載により生じた、あらゆる問題は当事者間で解決すること。
- ③車載カメラの取り付け方法は規則に準じること
- ④企業・団体アカウントでの動画掲載や広告宣伝活動を行う場合は、有償にてご使用いただけます。（料金は使用用途により異なります。）
鈴鹿サーキット HP 内 お問合せページにて申請してください。
- ⑤本ガイドラインは、鈴鹿サーキットの判断にて予告なく変更・改訂をさせていただく場合があります。予めご了承ください。

目次

【第1章】開催に関する事項

第1条 競技会名称	P.4
第2条 開催場所	P.4
第3条 主催者／参加申込先／申し込み方法	P.4
第4条 開催日程／参加申込期間	P.5
第5条 開催クラス／参加料	P.5

【第2章】参加に関する事項

第6条 参加資格	P.7
第7条 MS共済会	P.8
第8条 参加受理/選手受付	P.8
第9条 車両の検査/ライダーの装備	P.8
第10条 自動計測装置（トランスポンダー）	P.9

【第3章】競技に関する事項

第11条 競技規則について	P.10
第12条 競技方法	P.10
第13条 タイムアタッククラスについて	P.10
第14条 公式予選	P.10
第15条 決勝スタート※スプリントレース	P.11
第16条 走行中の遵守事項	P.11
第17条 コースイン/ピットインについて	P.11
第18条 フラッグ全般	P.11
第19条 黄旗区間の走行	P.11
第20条 赤旗表示時の走行	P.12
第21条 白旗表示時の走行	P.12
第22条 ペナルティー	P.12
第23条 抗議	P.12
第24条 リタイヤ	P.12
第25条 レース終了／順位決定	P.12
第26条 シリーズポイント	P.12
第27条 ピット・パドックの使用について	P.13
第28条 参加者の遵守事項およびマナーについて	P.13
第29条 主催者の権限	P.13

【第4章】車両に関する事項

第30条 共通車両規定	P.14
第31条 タイムアタックイベント車両規定	P.15
第32条 スプリントレース車両規定	P.15
第33条 CBR250R Dream Cup ビギナークラス・エキスパートクラス車両規定	P.16
第34条 HRC GROM Cup 車両規定	P.17

【第1章】開催に関する事項

第1条 競技会名称

2026 モトチャレ！！（承認競技会）

※スプリントレースのみ承認競技会

第2条 開催場所

鈴鹿サーキット 南コース（1.264km）

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町 7992

TEL 059-378-3405（10:00～16:00）

第3条 主催者/参加申込先/申込方法

<主催者/参加申込先>

鈴鹿サーキット レース事務局

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町 7992

TEL 059-378-3405（10:00～16:00）

<申込方法>

WEBエントリー（モトスポ.net）にてエントリーを受付する。

【エントリーシステム】モトスポ.net

【エントリーアドレス】<https://www1.ms-event.net/szkweb/>

※エントリー期間を過ぎての追加申込については、レイトエントリー期間（エントリー期間終了後5日間）を設定し、追加料金として5,500円（税込）を徴収します。

※レイトエントリー期間を過ぎてのエントリーは如何なる理由でも認めません。

※用紙での申し込みは不可とし、WEBエントリーのみとします。

1.参加受理書に同封される誓約書・承諾書に署名・捺印し、選手受付終了までに提出するものとし、誓約書・承諾書の提出が無い場合はレース出走を認めません。

2.未成年者（18才未満）のライダーは、誓約書・承諾書に親権者または保護者の署名、実印の捺印と印鑑登録証明書（3ヶ月以内に取得したもの）を各大会提出しなければなりません。

※親権者または保護者の署名と実印の捺印がされた「年間未成年者競技会出場誓約書・承諾書」と印鑑証明書の提出により、当該シーズンを通して1通の印鑑証明書の提出で完了させる事ができます。こちらの場合であっても、親権者または保護者の署名と実印が捺印された「誓約書・承諾書」は毎戦提出しなければなりません。

3.参加を拒否された申込者に対しては参加料が返還されます。

【キャンセル規定】

参加申込後のキャンセル規定（参加料返金）は以下の通りとします。

①エントリー期間内（レイトエントリー期間は含まない）：キャンセル手数料1,100円を差し引き参加料返金

②エントリー終了～大会2週間前（日曜日）まで：キャンセル手数料5,500円を差し引き参加料返金

③大会2週間前（月曜日）～大会当日まで：全額負担

※キャンセル料は理由の如何を問わず発生します。

キャンセル料の支払いが確認できない場合は、以降の大会への参加受理を拒否する場合があります。

【変更申請/キャンセル（リタイア）申請】

参加申込時の登録情報の変更申請および参加キャンセル（リタイア）の申請は、下記お問い合わせフォームより行ってください。電話による参加申込時の登録情報変更および参加キャンセルは認められません。

<お問い合わせフォーム>

[2輪レースに関するお問い合わせはこちら>>](#)



第4条 開催日程/参加受付期間

開催日		5月3日(日)	7月19日(日)	10月11日(日)
参加受付期間		3月17日(火) ~3月31日(火)	6月2日(火) ~6月16日(火)	8月25日(火) ~9月8日(火)
レイトエントリー期間		4月1日(水) ~4月5日(日)	6月17日(水) ~6月21日(日)	9月9日(水) ~9月13日(日)
タイムアタック イベント	チャレ SMALL	○	○	○
	チャレミニ	○	○	○
(M)F 承認ロードレース スプリントレース	モトR	○	○	○
	モトRミニ	○	○	○
	CBR250R Dream Cup ビギナークラス・ エキスパートクラス	○	○	○
	HRC GROM Cup アドバンスクラス・ ルーキークラス	○	○	○

第5条 開催クラス/参加料

■タイムアタックイベント

SMSC 会員エントリー料金 : 7,000 円 (税込)

SMSC 非会員エントリー料金 : 10,000 円 (税込) + ライダー暫定共済会費 2,000 円

※ナンバープレートの有無は問いません。

※上記の参加料と合わせて、トランスポンダー貸出料として **3,300 円 (税込)** を徴収します。MY LAPS 社製マイポンダーをお持ちの方に関しては貸出料の徴収はいたしません。

【タイムアタックイベント (チャレ) クラス区分一覧】

クラス	4st				2st	レーサー ※1
	4 気筒	3 気筒	2 気筒	単気筒	気筒数不問	
チャレ SMALL	126cc~ 400cc	-	126cc~ 500cc	126cc~ 600cc	86cc~250cc	NG
チャレミニ	~125cc				~85cc	OK

※1 : 各クラスの 4st/2st 排気量区分に準ずるレーサー車両のみ

■スプリントレース（モト R/モト R ミニ） / CBR250R Dream Cup ビギナークラス・エキスパートクラス /
HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス

エントリー料金：13,500 円（税込）

※モト R（250cc）と CBR250R Dream Cup は台数により混走とする場合があります。

※モト R ミニ（～125cc）と HRC GROM Cup は台数により混走とする場合があります。

※ナンバーの有無は問いません。（CBR250R Dream Cup、HRC GROM Cup は除く）

※上記の参加料と合わせて、トランスポンダー貸出料として 3,300 円（税込）を請求します。

MY LAPS 社製マイポインターをお持ちの方に関しては貸出料については不要です。

【スプリントレース（モト） クラス区分一覧】

ス プ リ ン ト レ ー ス	クラス	4st	2st	レーサー ※2
	モト R ※1	126cc～250cc (MFJ 公認車両に限る) 但し、以下車両については出場可能とする。 ①CBR300R ②MFJ JP-SPORT 特別申請車両 ・YAMAHA YZF-R3 ・BMW G310R ・KTM RC390	86cc～125cc	OK
	モト R ミニ	～125cc	～85cc	OK
	CBR250R Dream Cup エキスパートクラス	CBR250R 南コース 1 周 1'00.000 未満	-	-
	CBR250R Dream Cup ビギナークラス	CBR250R 南コース 1 周 1'00.000 以上	-	-
	HRC GROM Cup アドバンスクラス	HRC GROM 南コース 1 周 1'04.000 未満	-	-
	HRC GROM Cup ルーキークラス	HRC GROM 南コース 1 周 1'04.000 以上	-	-

※1：「アンリミテッドライダー」としてアンリミテッド規格の車両でモト R クラスにご参加いただけます。

アンリミテッド規格の車両規定に関しましては第 4 章をご確認ください。

※2：各クラスの 4st/2st 排気量区分に準ずるレーサー車両のみ

【第2章】参加に関する事項

第6条 参加資格

～1) 参加条件

■タイムアタックイベント 下記の1～3のいずれかに該当すること。

1. エントリー時から決勝レース当日まで有効な SMSC ライセンス（フル2輪・フルコースライドオンクラブ・ライドオンクラブ・南2輪・南ミニバイク）をお持ちの方。
2. エントリー時から決勝レース当日まで有効な MCoM ライセンス（ロードコース2輪・北ショートコース2輪）をお持ちの方。
3. 運転免許保有者で、南コースライドオンクラブの走行経験（60分間以上）が2年以内にあり、走行ルールとマナーを理解している方（エントリー時にMS共済会に加入していただきます）。

■スプリントレース/HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス

下記の4, 5のいずれかと6に該当すること。MFJライセンスの出場可能区分の詳細は～2)を確認すること。

4. エントリー時から決勝レース当日まで有効な SMSC ライセンス（フル2輪・フルコースライドオンクラブ・ライドオンクラブ・南2輪・南ミニバイク）をお持ちの方。
5. エントリー時から決勝レース当日まで有効な MCoM ライセンス（ロードコース2輪・北ショートコース2輪）をお持ちの方。
6. 2026年度有効な MFJ ロードレースジュニアライセンス以上（エンジョイは除く）をお持ちの方。

※HRC GROM CUPについては以下基準タイムに沿ってエントリーすること。

アドバンスクラス : 南コース1周 1分4秒00未満

ルーキークラス : 南コース1周 1分4秒00以上

※ルーキークラスの公式予選、決勝レースの両方で上記基準タイムより0.3秒以上速いタイムを記録した場合、次戦以降アドバンスクラスへのエントリーになる。2025年大会で記録したライダーも対象とする。

■CBR250R Dream Cup ビギナークラス・エキスパートクラス

下記の7, 8のいずれかと9に該当すること。MFJライセンスの出場可能区分の詳細は～2)を確認すること。

7. エントリー時から決勝レース当日まで有効な SMSC ライセンス（フル2輪・フルコースライドオンクラブ・ライドオンクラブ・南2輪）をお持ちの方。
8. エントリー時から決勝レース当日まで有効な MCoM ライセンス（ロードコース2輪・北ショートコース2輪）をお持ちの方。
9. 2026年度有効な MFJ ロードレースジュニアライセンス以上（エンジョイは除く）をお持ちの方。

※CBR250R Dream Cupについては以下基準タイムに沿ってエントリーすること。

エキスパートクラス : 南コース1周 1分0秒00未満

ビギナークラス : 南コース1周 1分0秒00以上

※ビギナークラスの公式予選と決勝レースの両方で上記基準タイムより0.3秒以上速いタイムを記録した場合、次戦以降アドバンスクラスへのエントリーになる。2025年大会で記録したライダーも対象とする。

～2) 参加可能なMFJライセンス

■タイムアタックイベント（チャレ） : MFJライセンス不要

■スプリントレース（モト） / HRC GROM Cup / CBR250R Dream Cup エキスパートクラス : ジュニア、フレッシュマン、国内、国際

■CBR250R DreamCup ビギナークラス : ジュニア、フレッシュマン、国内

- ～3) ピットクルーを最低 1 名必ず登録してください。
 また、同一クラスにおいてライダーをピットクルーとして登録することはできません。
 ただし、他クラスに参加されるライダーをピットクルーとして登録することは可能です。
 ピットクルーは MS 共済会に加入してください。ピットクルー登録は、最大 2 名までです。
 MFJ ピットクルーライセンスの有無は問いません。
- ～4) **未成年のライダー（満 18 歳未満）の出場につきましては第 3 条 2 に準拠します。**

第 7 条 もてぎ・鈴鹿 MS 共済会

MS 共済会は、年間加入もしくは暫定加入してください。

- ～1) SMSC 会員もしくは MCoM 会員は年間加入として登録されます。
- ～2) 暫定共済会は、開催週の特別スポーツ走行より有効です。
 ・ライダー……2,000 円 ・ピットクルー……500 円

第 8 条 参加受理・選手受付

- ～1) 参加申込が正式に受理された参加者には、参加受理書（もしくはメール連絡）が送られます。
 参加者は事前にその資料を必ず確認してください。
- ～2) 参加者は当日に行われる選手受付を済ませてください。
 選手受付時に次のものを提示もしくは提出が必要です。
- MFJ ライセンス / SMSC (MCoM) デジタルライセンス
 - 参加受理書
 - 参加誓約書
 - 車両仕様書 **※車両仕様書は 1 車両につき 1 枚、チャレクラス・モトクラス共に必要となります。**

第 9 条 車両の検査・ライダーの装備

※MFJ 国内競技規則に準じて運用されます。

- ～1) 車検は、公式車検場への持ち込み検査となります。下記を提示・提出してください。
- ・車両（イベント、レースを走行できる状態の車両）
 - ・車両仕様書（**1 車両につき 1 枚必要**）
- ～2) 車両検査の際、ライダー装備品も検査します。
- ①ヘルメット：スプリントレースは MFJ 公認フルフェイスヘルメット。
 タイムアタックイベントは JIS 規格または旧 JIS 規格 C 種フルフェイスヘルメットも可
 - ②ヘルメットリムバー
 - ③ブーツ・グローブ
 - ④レーシングスーツ（MFJ 公認レーシングスーツを推奨。）
 - ⑤脊柱プロテクション **【CE 規格「EN1621-2（Level1 または Level2）」適合品の着用を推奨する。】**
 - ⑥チェストガード **【CE 規格「EN1621-3（Level1 または Level2）」適合品の着用を推奨する。】**
 - ⑦エアバッグ式プロテクション **※30 歳以下および 50 歳以上は装着義務対象**
- ※装備品については MFJ 国内競技規則に準じます。
- ※エアバッグ式プロテクション、ならびにエアバック機能付きレーシングスーツの使用を推奨します。
- ※上記規則をクリアした装備品であっても、危険と判断される損傷や改造が認められた場合は車検不合格となる場合があります。
- ※脊柱プロテクション及びチェストガードは CE 規格「EN1621-3（Level1 または Level2）」適合品の着用を推奨します。

- ～3) 車載カメラの装着を希望する参加者は下記項目に同意の上、エントリー時に申請してください。
申請は WEB エントリーフォーム内にあるチェック欄にて必ず行ってください。

<カメラ搭載誓約文>

車載カメラを使用する場合、以下の内容を誓約することが出来る者のみがカメラ搭載を許可される。

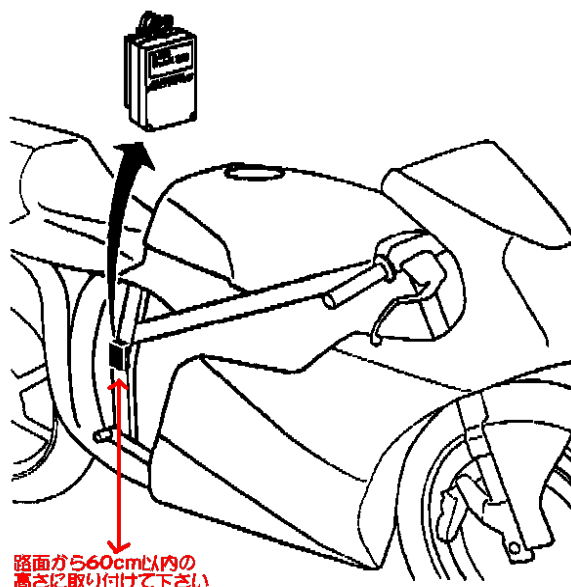
- ・本規則書の冒頭に記載の<レース映像使用ガイドライン>を遵守すること。
- ・車載カメラ使用の申請は、参加申込時に申請すること。
- ・車載カメラは車体に安全上確実な方法で取り付けること。
- ・車載カメラを競技車両に固定し、落下防止のワイヤリングを施した状態で車検を受ける事。
車検員から取り付け方法の修正を指示された場合はその指示に従い修正する事。
修正指示に従えない場合は、車載カメラを取り外す事。
- ・車両回収及び車両撤去時において、万が一車載カメラが破損、また紛失した際も、その当事者や主催者に一切の賠償責任を問わない事。
- ・上記の誓約に違反した場合、主催者の科す罰則等に従う事。

第 10 条 自動計測装置（トランスポンダー）

- ～1) 参加者は、自身で所有する MY LAPS 社製マイポンドーを使用してください。
主催者が用意するトランスポンダーを使用する場合、貸出料として **3,300 円（税込）** が徴収されます。
※MY LAPS 製マイポンドーを所持し、使用の場合は、貸出料の徴収はいたしません。
- ～2) 貸出用トランスポンダーとマイポンドーを同時に取り付けての使用は禁止です。
- ～3) 参加者は、使用するマイポンドーが走行中、常に計測できる状態に 機能させる責任を負います。
マイポンドーに不具合が生じた場合、改善するか主催者の用意する貸出用トランスポンダーを取り付けなければ参加が認められません。
- ～4) 貸出用トランスポンダーを使用し万一破損/紛失した場合は、理由の如何を問わず 1 個につき **77,000 円（税込）** が主催者より請求されます。

【注意】

取付位置、方法によりタイム計測が出来ない場合があります。



【第3章】 競技に関する事項

第11条 競技規則について

- ～1) 本規則書および MFJ 国内競技規則に沿って運営します。
CBR250R Dream Cup、HRC GROM Cup の開催概要は HRC ホームページよりご確認ください。
▼CBR250R Dream Cup ホームページ
<https://www.honda.co.jp/HRC/event/cbr250rdreamcup/>
■HRC GROM Cup ホームページ
<https://www.honda.co.jp/HRC/event/hrcgromcup/>

第12条 競技方法

【チャレクラス】タイムアタックイベント

- ～1) 進行の詳細は公式通知またはライダーズブリーフィングにて通達されます。
- ～2) タイムアタックイベントの走行時間 1 枠あたりの台数は最大 27 台とします。

【モトクラス】スプリントレース

- ～3) 参加台数の少ないクラスは混走とする場合があります。
- ～4) 混走レース選抜方法
公式車検を合格した各クラスの参加台数比率により、各クラスの決勝出場台数を決定します。

【CBR250R Dream Cup ビギナークラス・エキスパートクラス】

- ～5) ビギナークラスとエキスパートクラスは混走とします。
- ～6) 参加台数が少ない場合、モト R (250cc レース) と混走とする場合があります。

【HRC GROM CUP アドバンスクラス・ルーキークラス】

- ～7) アドバンスクラスとルーキークラスは混走とする場合があります。
- ～8) 参加台数が少ない場合、モト R ミニと混走とする場合があります。

第13条 タイムアタッククラスについて

- ～1) 予選セッションと 1 アタックセッションにて行います。
- ～2) 予選セッションは 10～15 分間とし、1 アタックセッションの出走順を決定します。
- ～3) 1 アタックセッション中、ライダーは、「ウォームアップラップ・タイムアタックラップ・クールダウンラップ」の計 3 ラップを行います。途中でピットレーンに戻った場合、再コースインは認められません。
- ～4) 「タイムアタックラップ」において記録したラップタイム順にリザルトが決定されます。
- ～5) 「クールダウンラップ」は右側走行とし、ライダーは後方からタイムアタック中のその他のライダーが来ていることを確認し、他ライダーの走行を妨げないよう十分注意してください。
- ～6) 雨天時は 1 アタックセッションではなく、予選セッション 2 回目の実施とします。
- ～7) その他の運用の詳細はライダーズブリーフィングにて通達されます。

第14条 公式予選

※スプリントレース/CBR250R Dream Cup ビギナークラス・エキスパートクラス/ HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス

- ～1) 公式予選は必ず出走しなければなりません。出走が不可能な場合、大会事務局へ事前に連絡してください。
- ～2) レースの決勝出場台数は最大 27 台とします。
- ～3) エントリー台数が決勝出走台数を上回る場合、コンソレーションレースを開催する場合があります。

第 15 条 決勝スタート

※スプリントレース/ CBR250R Dream Cup ビギナークラス・エキスパートクラス/

HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス

- ～1) 決勝グリッドは予選の結果により決定します。
- ～2) スタート進行の詳細はライダーズブリーフィングにて通達されます。
- ～3) スタート方法はクラッチスタートとします。
- ～4) コントロールタワーと 1 番ピット間のコースインゲートにてスタート前チェックを受け、サイティングラップ開始の合図でコースインし、コースを 1 周してグリッドに着いてください。サイティングラップに参加できない場合は、ピットレーン後端より車両をコース上へ押し出してグリッドに着いてください。
- ～5) グリッドは最前列を 3 台とし、以下各 3 台ずつに 9 列で配列されます。**グリッド上でのタイヤウォーマーは余熱を含めて使用不可とします。**なお、グリッド上へのリアスタンドおよびパラソルの持ち込みは可能です。
- ～6) オフィシャルの指示によりエンジンを始動してください。
- ～7) スタートオフィシャルのグリーンフラッグの振動表示によりウォームアップラップを開始してください。ウォームアップラップを行えない場合は、ピットスタートとします。
- ～8) 再びグリッドに戻り、全車グリッド整列完了後にレッドライトが点灯します。
- ～9) レッドライト点灯後、2～5 秒間点灯され、レッドライトが消灯された時点でスタートとなります。
- ～10) スタート違反のライダーには「RIDE THROUGH」の文字の下に車両ナンバーを付した黄色地に黒文字のボードが提示され、ライドスルーペナルティーが科せられます。**(競技結果にタイム加算の場合もあります。)**

第 16 条 走行中の遵守事項

- ～1) 走行中オフィシャルが違反・妨害行為（スポーツマンシップに反する行為）とみなした場合、該当ライダーにはペナルティーが科されます。
- ～2) コースでは如何なる場合も逆走は禁止されます。但しオフィシャルの指示があった場合は除きます。
- ～3) スタート練習は公式予選終了後のみ行うことができます。（スプリントレース/ CBR250R Dream Cup ビギナークラス/ HRC GROM Cup アドバンスクラス・ルーキークラス参加ライダーのみ）それ以外のスタート練習は不可とします。スタート練習を行う参加者は一本目のパイロンを目印に一旦停止し、一台ずつスタート練習を行います。その後二本目のパイロンを目印に徐々に減速しピットインします。スタート練習はチェッカー後からコースの左側を走行し行ってください。詳細はブリーフィング資料を参照してください。

第 17 条 コースイン・ピットインについて

- ～1) コースインの際は確実に後方確認し、バックストレート中間までコース右端を走行し、後続車の妨げとならないように注意してください。ピットインする際は 15 R（シケイン）手前より走行ラインをコース右端に取り、手を挙げるなど後続車両に合図し、安全を確認してピットインしてください。
- ～2) ピットレーンの速度は 30km/h を目安に安全走行を行ってください。

第 18 条 フラッグ全般

ライダーは掲示されるフラッグ・シグナルを確認する義務を負います。見落としがないよう注意してください。フラッグを無視したライダーにはペナルティーが科されます。

第 19 条 黄旗区間の走行

- ～1) 黄旗提示区間は、コース上に転倒や障害物等の何らかの障害があることを意味します。前方の障害物を避ける為、細心の注意を払い安全に走行して下さい。
- ～2) 黄旗表示地点から転倒車両または障害物等がある現場までは、減速して追い越し禁止です。

第 20 条 赤旗表示時の走行

レース中に重大事故等が発生した場合に中断となり、その時点から追い越し禁止となります。
安全な速度で走行し、直ちにピットインして下さい。

第 21 条 白旗表示時の走行

レース中に緊急車両（救急車等の介入）が走行する場合があります。
最大限に注意し、余裕を持って追い越しを行って下さい。

第 22 条 ペナルティー

コース/ピットレーン上でのルール/マナー違反行為には、競技監督の判断で競技中または競技結果に罰則が科されます。

第 23 条 抗議

抗議できる権利はライダーのみが有します。

第 24 条 リタイヤ

リタイヤする場合は当該ライダー本人もしくはチーム代表者が大会事務局までリタイヤ届を提出して下さい。

第 25 条 レース終了／順位決定

- ～1) 各レース 1 位がチェッカーフラッグを受けてから 2 分が経過した段階でレースを終了します。
2 分以内にチェッカーを受けられない場合は完走と認められません。
- ～2) 順位は周回数の多い順に決定されます。
- ～3) 同周回の順位決定はチェッカーを受けた順によって決定します。
- ～4) 同着と判定された場合は、レース中のベストラップによって順位を決定します。
- ～5) 賞典は下記の通りとします。

賞典	対象	内容
タイムアタックイベント（チャレ）	各クラス 1 位	正賞
スプリントレース（モト）	各クラス 1～3 位 ※1	正賞
アンリミテッド・ウィナー	アンリミテッドライダーとしてスプリントレースに出場した エントラントの中で上位 3 位に入賞したライダー	賞品（メダル）
ルーキー・オブ・モトチャレ	各大会に出場した初出場ライダーの中から 1 名	賞品（メダル）
ライダー・オブ・ザ・デイ	すべての出場ライダーの中から 1 名	賞品（メダル）

※各賞典に対する副賞は設定しません。

※1 : CBR250R Dream Cup のビギナークラスとエキスパートクラスはそれぞれのクラス 1～3 位が正賞の対象です。

※2 : HRC が設定する CBR250R Dream Cup 参加者向けの賞典やシリーズポイントは、ビギナークラスの参加者を対象とします。（エキスパートクラスは対象外）

※3 : HRC GROM Cup のアドバンスクラスとルーキークラスはそれぞれのクラス 1～3 位が正賞の対象です。

第 26 条 シリーズポイント

CBR250R Dream Cup ビギナークラスおよび HRC GROM Cup 各クラスは MFJ 国内競技規則 付則 1 第 4 条のポイントスケールに基づきポイントが付与されます。

第 27 条 ピット・パドックの使用について

- ～1) 火気使用は禁止です。
- ～2) ピット・パドックエリアは禁煙エリアとします。喫煙は灰皿のある喫煙場所を使用してください。
- ～3) 場内の道路は制限速度を守り、2 輪車（自転車を除く）で移動する際はヘルメットを装着してください。
- ～4) 場内路、パドックではテスト走行を行わないでください。不必要なエンジンの空吹かし、急発進、ブレーキテストなどの行為は禁止です。
- ～5) 大会事務局の許可なくピットの占有、パドックの場所取り（ガムテープ、タイヤ、ロープ等）をしてはいけません。
- ～6) 大会期間中ならびにスポーツ走行において、産業廃棄物（タイヤ、バッテリー、カウル等）の不法投棄は禁止です。大会終了後ならびにスポーツ走行終了後は必ず、各自・各チームの責任において処分してください。なお、違反した場合は、該当チーム・ライダーに対して次回参加に対し罰則を科します。
- ～7) **大会開催期間中、南コースエリア（南コースピット、西パドック）での電動キックボード、オートバイ、スクーター等のエンジン付車両（電動モーター車含む）の使用は安全上の理由により禁止します。**

第 28 条 参加者の遵守事項・マナーについて

- ～1) すべての参加者は、スポーツマンシップに則り行動しなければなりません。
- ～2) **参加代表者は自身の行動はもちろん、自チームのライダー、ピットクルーなど自身の参加に関わるすべての者に、すべての法規および規則、マナーを遵守させる責任をもたなければなりません。**
- ～3) 参加者は競技会期間中、競技オフィシャルの指示に従わなければなりません。
- ～4) **賞典受け取りは当該レース決勝日中に行ってください。決勝日中の受け取りがない場合、賞典の受け取り権利を放棄したものとみなされます。なお、後日送付等の対応は行いません。**

第 29 条 主催者の権限

- ～1) 参加申込の受付に際してその理由を示すことなく、参加者、ライダー、ピットクルーを選択あるいは参加を拒否することができます。
- ～2) チーム名が公序良俗に反する場合、公式プログラム・結果表への記載の拒否または変更を命じることができます。
- ～3) 競技監督が必要と認めた場合、ライダーに対し指定医師による健康診断書の提出を求め、健康上の理由により競技出場の可否を最終的に決定することができます。
- ～4) ゼッケンの指定、ピットの割り当て等にあたり、各参加者の優先順位を決定することができます。
- ～5) 止むを得ない理由により、公式プログラムの作成に間に合わなかったライダーの登録または変更について許可することができます。
- ～6) すべての参加者、ライダー、ピットクルーの肖像権およびその参加車両の音声、写真、映像などの、報道、放送、放映、出版に関する権限を有し、この権限を第三者が使用する事を許可できます。
- ～7) 公序良俗に反した参加者に対して、選手受付後であっても参加を拒否することができます。
- ～8) **主催者は、参加代表者、ライダーおよびその参加に関わる全ての者が下記に該当する言動を行った場合、参加代表者、ライダーおよびその参加に関わる全ての者に対して参加拒否を含む罰則を科することができます。**
 - ①暴力行為、威圧的・侮辱的言動
例：サーキット内外での暴力的、威圧的な言動
 - ②法律に違反する行為
例：ピット内タバコ・ストーブ等火気取扱い違反、交通違反等
 - ③マナーに反する行為
例：パドック内駐車違反、暴走行為等
 - ④その他、レースの秩序やモータースポーツの社会的価値・意義を損なうと判断される行為

【第4章】車両に関する事項

第30条 共通車両規定

下記の項目、ならびに各カテゴリーの仕様に適合していることが必要です。

①ブレーキ

- ・前後独立して作動するもので、それぞれ有効な制動力を備えていなければなりません。

②保安部品の取り外し

- ・ナンバーを有する車両の場合、ヘッドライト・ブレーキランプの取り外しは認められません。
- ・灯火類には必ず全体にテーピングを行ってください。
- ・ウインカー/バックミラーの取り外しは可、サイドスタンドは取り外しを推奨します。
- ・バックミラーを取り外さない場合はミラー面全体にテーピングを施してください。
- ・カウルの固定に關与する部分でミラーを取り外す場合、ミラー取り外し前と同じようにカウルの固定が行われるよう対策を講じてください。
- ・ナンバーを有しない車両の場合は、上記を問いません。

③ワイヤーロック

- ・ドレーンボルトおよびオイルフィルターエレメントへのワイヤーロックを施してください。

④タイヤ

- ・各カテゴリーの車両規定を参照してください。（17 ページ、18 ページ）

⑤ナンバープレート（ゼッケン）

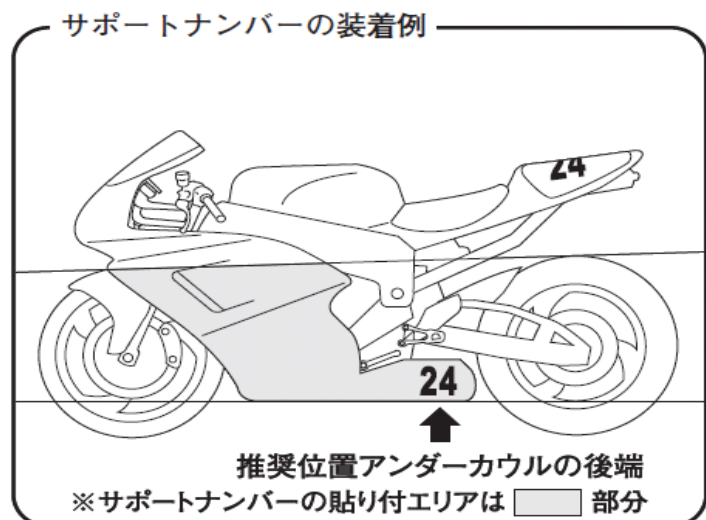
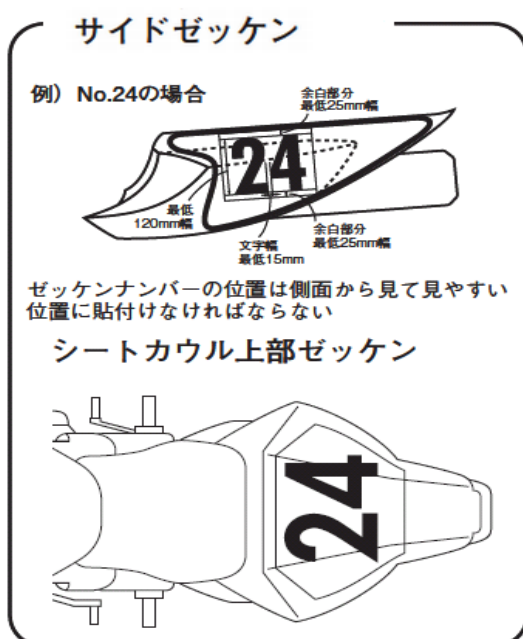
- ・ゼッケンは車両の前面（ヘッドライト付近）と左右側面（シートまたはシートカウル後方部付近）または、シートカウル上部で数字の上部をライダーに向けるように貼付し、オフィシャルが明白に認識できるようにしなければなりません。

※ゼッケンは大会当日までに各自が準備してください。

※数字の最低寸法は下記のとおりとします。

【ゼッケンナンバーの最低寸法】

	高さ（最低）mm	幅（最低）mm	太さ（最低）mm	間隔（最小）mm
フロントナンバー	140	80（1のみ25）	25	15
サイドゼッケン	120	60	25	25



第 31 条 タイムアタック車両規定

～1) 仕様

車両の改造範囲は第 30 条 共通車両規定に適合していることとします。

フレームタイプがアンダーボーンタイプの車両（スクーターなど）は走行できません。

～2) クローズドブリーザーシステム（推奨）

エンジンブリーザー・ギアボックスブリーザーからのオイルを受けるキャッチタンクはエアクリーナーボックスが兼ねるものも可とします。

～3) タイヤ

スリックタイヤ NG、レインタイヤは OK。

※競技結果にタイヤの優劣は配慮されません。車両特性、路面コンディションを把握し、熟考の上、
タイヤを選択してください。

※自走にて参加される方は、公道走行が可能なタイヤでご参加ください。

～4) **タイヤウォーマー**

ピット・パドック内では使用可能ですが、グリッド上、及びピット走行レーン上における使用は余熱を含めて認められません。

【タイムアタックイベント クラス区分と車両規定一覧】

タイムアタックイベント	クラス名称	4st				2st	レーサー ※1	ホイール サイズ	タイヤ	ゼッケン 色	アンダー カウル
		4 気筒	3 気筒	2 気筒	単気筒	気筒数不問					
	チャレ SMALL	126cc ～ 400cc	-	126cc ～ 500cc	126cc ～ 600cc	86cc ～ 250cc	NG	13 インチ 以上	スリック NG レイン OK	指定 なし	推奨
	チャレミニ	～125cc				～85cc	OK	<u>指定なし</u>			

※フレームタイプがアンダーボーンの車両は走行不可。

※1：各クラスの 4st/2st 排気量区分に準ずるレーサー車両のみ

第 32 条 スプリントレース車両規定

～1) 仕様

車両の改造範囲は第 30 条共通車両規定に適合していることとします。

フレームタイプがアンダーボーンタイプの車両（スクーターなど）は走行できません。

～2) クローズドブリーザーシステム（推奨）

エンジンブリーザー・ギアボックスブリーザーからのオイルを受けるキャッチタンクはエアクリーナーボックスが兼ねるものも可とします。

～3) 重量

最低重量は制限しません。

～4) タイヤ

スリックタイヤ NG、レインタイヤ OK。（アンリミテッドライダーは除く）

※競技結果にタイヤの優劣は配慮されません。車両特性、路面コンディションを把握し、熟考の上、
タイヤを選択してください。

～5) **タイヤウォーマー**

ピット・パドック内では使用可能ですが、グリッド上、及びピット走行レーン上における使用は余熱を含めて認められません。

【スプリントレース クラス区分と車両規定一覧】

	クラス名称	4st	2st	レーサー ※1	ホイール	タイヤ	ゼッケン色	アンダー カウル
ス プ リ ン ト レ ー ス	モトR	126cc～250cc (MFJ 公認車両に限る) 但し、以下車両については 出場可能とする。 ①CBR300R ②MFJ JP-SPORT 特別申請車両 ・YAMAHA YZF-R3 ・BMW G310R ・KTM RC390	86cc ～ 125cc	OK	13 インチ 以上	スリック NG レイン OK	指定なし	推奨
	モトRミニ	～125cc	～85cc	OK	指定なし	スリック NG レイン OK	指定なし	推奨
	CBR250R Dream Cup エキスパートクラス	CBR250R 南コース 1 周 1'00.000 未満	-	別途規則 あり	別途規則 あり	指定タイヤ	白地 黒文字	必須
	CBR250R Dream Cup ビギナークラス	CBR250R 南コース 1 周 1'00.000 以上	-	別途規則 あり	別途規則 あり	指定タイヤ	白地 黒文字	必須
	HRC GROM Cup アドバンス	HRC GROM 南コース 1 周 1'04.000 未満	-	別途規則 あり	別途規則 あり	指定タイヤ	黒字 白文字	必須
	HRC GROM Cup ルーキー	HRC GROM 南コース 1 周 1'04.000 以上	-	別途規則 あり	別途規則 あり	指定タイヤ	黒字 白文字	必須
	アンリミテッドライダー	走行区分はモトRとし、 モトRの排気量区分を適用する。 南コース 1 周 0'57.999 以下のライダーは 申告すれば右記の車両規則で参加可能 この場合正賞の対象外となるが 「アンリミテッド・ウィナー」の対象となる			OK	指定なし	制限なし	指定なし

※フレームタイプがアンダーボーンの車両は走行不可

※1：各クラスの4st/2st 排気量区分に準ずるレーサー車両のみ

第33条 CBR250R Dream Cup ビギナークラス・エキスパートクラス車両規定

CBR250R DreamCup 技術仕様に準じます。

▼CBR250R DreamCup 技術仕様

<https://www.honda.co.jp/HRC/event/cbr250rdreamcup/regulation/>

～1) ホンダ CBR250R (2010 年以降の主催車が認める車輛) の市販車、及びスポーツベース車に限定されます。

～2) ナンバープレートの地色および数字の色は、白地に黒文字

～3) タイヤ規定

タイヤは下記の指定タイヤに限られます。

ダンロップ **KR410** ※SPORTMAX α-13SP は 2026 年シーズンより使用不可となります。

レーシングレインタイヤの使用を認め、使用可能なタイヤを以下に記します。

ダンロップ フロント：KR189 リア：KR389

～4) **タイヤウォーマー**

ピット・パドック内では使用可能ですが、グリッド上、及びピット走行レーン上における使用は余熱を含めて認められません。

～5) **オイルフィルターカバー**

取付ボルトのワイヤーロックを施して下さい。

第 34 条 HRC GROM Cup 車両規定

HRC GROM Cup 技術仕様に準じます。

▼HRC GROM Cup 技術仕様

<https://www.honda.co.jp/HRC/event/hrcgromcup/regulation/>

～1) ホンダ GROM (2016 年以降の主催者が認める車輛) の市販車、および HRC レースベース車に限定されます。

※主催者公認車両=HRC レースベース車を基本に一般市販車、他仕向け地車両 (輸入車) で主催者が競技参加を認めた車両。

～2) ナンバープレートの地色および数字の色は、黒地に白文字

～3) **タイヤ規定**

タイヤは下記の指定タイヤに限られます。

【ドライタイヤ】

ダンロップ	フロント	: KR337	PRO	100/485-12
	リア	: KR337	PRO	120/500-12 130/490-12
	フロント	: TT93GP PRO		100/90-12
	リア	: TT93GP PRO		120/80-12

レーシングレインタイヤの使用を認め、使用可能なタイヤを以下に記します。

【ウェットタイヤ】

ダンロップ	フロント	: KR345		100/485-12
	リア	: KR345		120/500-12 130/490-12

～4) **タイヤウォーマー**

ピット・パドック内では使用可能ですが、グリッド上、及びピット走行レーン上における使用は余熱を含めて認められません。

以上

もてぎ・鈴鹿共済会ご加入の傷害総合保険の概要 ・お支払い保険金のご案内

当保険は、もてぎ・鈴鹿共済会の定めるサーキット内において急激かつ偶然な外来の事故（以下『事故』という）によってその身体に被った傷害に対して、共済会規定、傷害総合保険普通保険約款に従い、保険金をお支払いいたします。

1. お支払いする保険金

保険金の種類	保険金をお支払いする場合	お支払額
死亡保険金	事故によりケガをされ、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に死亡された場合、死亡・後遺障害保険金額の全額をお支払いします。ただし、すでに後遺障害保険金をお支払いしている場合は、その金額を差し引いてお支払いします。	3,000万円
後遺障害保険金	事故によりケガをされ、事故の発生の日からその日を含めて180日以内に後遺障害が生じた場合、その程度に応じて死亡・後遺障害保険金額の4%～100%をお支払いします。ただし、お支払いする後遺障害保険金の額は、保険期間を通じ、死亡・後遺障害保険金額を限度とします。	120万円～ 3,000万円
入院保険金	事故によりケガをされ入院された場合、入院日数に対し、1,000日を限度として、1日につき入院保険金日額をお支払いします。	5,000円 (1,000日限度)
手術保険金	事故によりケガをされ、そのケガの治療のため病院または診療所において以下①または②のいずれかの手術を受けた場合、入院保険金日額に所定の倍率(入院中に受けた手術の場合:20倍・外来で受けた手術の場合:5倍)を乗じた手術保険金をお支払いします。ただし1事故につき1回の手術に限ります。 ①公的医療保険制度における医療診療報酬点数表に、手術料の算定対象と列挙されている手術(※1) ②先進医療に該当する手術(※2) (※1)以下の手術は対象となりません。 創傷処理、皮膚切開術、デブリードマン、骨または関節の非観血的または徒手的な整復術・整復固定術および授動術、拔牙手術 (※2)先進医療に該当する手術は、治療を直接の目的としてメス等の器具を用いて患部または必要部位に切除、摘出等の処置を施すものにかぎりです。	入院中の手術の場合 100,000円 外来で受けた手術の場合 25,000円
通院保険金	事故によりケガをされ通院された場合、事故の発生の日からその日を含めて1,000日以内の通院日数に対し、90日を限度として、1日につき通院保険金日額をお支払いします。ただし、入院保険金をお支払いすべき期間中の通院に対しては、通院保険金をお支払いしません。 ※通院保険金の支払いを受けられる期間中に新たに他のケガをされた場合であっても、重複して通院保険金をお支払いしません。	3,000円 (90日限度)

※一被保険者様あたりのお支払額は上記の金額が上限となっており、重複してお支払いすることはありません。

2. 保険金をお支払いできない主な場合

- ・故意または重大な過失、自殺行為、犯罪行為または闘争行為による事故。
- ・無資格運転、酒気を帯びた状態または麻薬等により正常な運転をできないおそれがある状態での運転中の事故。
- ・脳疾患、疾病または心神喪失による事故。
- ・地震もしくは噴火またはこれらによる津波による事故。
- ・戦争、暴動(テロ行為を除きます。)などによる事故。
- ・頸部症候群(いわゆる『むちうち症』)または腰痛で医学的他覚症状のないもの など
に対しては、保険金をお支払いできません。
- ・外科的手術その他医療処置

※上記内容は、概要を説明したものです。詳しい内容につきましては、裏面の取扱代理店または損保ジャパンまでお問い合わせください。

3. 事故が発生した場合におとりいただく手続き

1. 事故の通知

会員の皆さまが事故により負傷した場合、共済会規約に従って必ず共済会指定のサーキット内の医務室にて事故記録を残すようお願いいたします。(ただし、生命に関わるような緊急時を除く)

2. 保険金ご請求のお手続き

(1) 共済会指定の医務室にある事故記録から負傷された会員の皆さまに保険会社または取扱代理店より保険金ご請求についてのご案内をいたします。
(負傷程度によってご案内されない場合がございますのでご注意ください。)

(2) 被保険者(負傷された会員さま)または保険金を受け取るべき方(これらの方の代理人を含みます)が保険会社所定の書類を提出されないとき、または、提出された書類について知っている事実を記載されなかったり、事実と相違する内容を記載されたときは、保険金をお支払いできませんのでご注意ください。

4. 個人情報取扱について

○もてぎ・鈴鹿共済会は、事故発生時において本契約会員に関する個人情報を、損保ジャパンに提供します。

○損保ジャパンは、本契約に関する個人情報を、本契約の履行、損害保険損保ジャパンの取り扱う商品・各種サービスの案内・提供、等を行うために取得・利用し、業務委託先、再保険会社、等に提供を行います。

なお、保健医療等の特別な非公開情報(センシティブ情報)については、保険業法施行規則により限定された目的以外の目的に利用しません。詳細につきましては、損保ジャパンの公式ウェブサイトに掲載の個人情報保護宣言をご覧くださいか、取扱代理店または損保ジャパン営業店までお問い合わせ願います。

もてぎ・鈴鹿共済会会員の皆さまは、これらの個人情報の取扱にご同意ください。

ご契約、事故に関するお問い合わせ先

取扱代理店

株式会社ホンダスタッフィングサービス

〒510-0201 三重県鈴鹿市稲生町7992

TEL:059-370-0247 (営業時間平日9:00~18:00)

FAX:059-370-0248

ご契約に関するお問合せ先

損害保険ジャパン(株) 三重支店 法人支社

TEL:059-226-5161 FAX:059-226-5165 (営業時間平日9:00~17:00)

事故に関するお問合せ先

損害保険ジャパン(株) 中部保険金サービス第一部 愛知火災新種保険金サービス第一課

TEL:052-953-3911 FAX:042-497-5847 (営業時間平日9:00~17:00)